

学校での過ごし方について

●必ずしてほしいこと

(山口県：学校の行動基準レベル2用)

毎日の検温、健康観察

・毎日2回(朝・夕)、必ず家で体温を測り、Classiの健康観察アンケートに入力する。

※休日も、平日と同様に入力すること。

※朝の検温で37.0度以上あった場合は、自宅待機・自宅休養とする。

また、同居家族にかぜ症状(発熱、せき、のどの痛み、鼻水・鼻づまり等)がある場合も自宅待機・自宅休養とする。

・体調が悪いときは無理せず、家庭で様子を見る。

※「自宅待機、自宅休養」は「出席停止」扱いとなるため、必ず学校に健康状態や待機理由を連絡すること。



以下のいずれかに該当する場合には、すぐにかかりつけ医(ない場合は「受診・相談センター(毎日24時間対応☎083-902-2510)」)に連絡してください。

★息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

★重症化しやすい人(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

(※)腎疾患、心疾患、呼吸器疾患等の基礎疾患がある人など

★上記以外の人で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

(症状が4日以上続く場合は必ず相談してください。症状には個人差があるため、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない場合も同様です。)



こまめな手洗い・マスク着用・咳エチケット

・登校後は、教室に入る前に調理室(2・3年)・生物室(1年)で手洗いをする。

・トイレ後や食事の前後に加え、共有の用具や物品の使用後など、こまめに手洗いをする。

・咳エチケット(①マスクの着用、②ハンカチ等で口・鼻を覆う、③袖口で口・鼻を覆う)を徹底する。

・集団感染のリスクを避けるため、通常マスクを着用する。特に屋内で、近距離での会話や発声が必要な場面では、必ずマスクを着用する。



咳エチケット



密にならない

・感染防止のため、「3つの密」(換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、密接な近距離での会話や発話)にならないようにする。

・1時間に1回(5~10分程度)は換気をする。

・食事時は向かい合わず、一定方向を向いて黙って食べる。

